

GT Fighters

2-1

■GT Fighters

- ・筑波1分6秒、茂木2分13秒を切った方(ベストタイム)のクラス

エンジン

- ・形式変更が可
- ・カムリフトの変更が可
- ・点火プラグの本数変更が可
- ・排気量変更は不可
- ・圧縮比変更が可
- ・過給器付き車輛の排気量は1.5倍で計算

吸排気系

- ・イグニッション形式の変更が可
- ・キャブレターの口径変更が可
- ・シングルキャブレターのマルチ化が可
- ・インテークマニホールドの変更が可
- ・エキゾーストマニホールドの変更が可
- ・マフラーのテールパイプの変更が基本音量内で可
- ・過給器の容量変更が可
- ・過給器の後付けが可

制御システム

- ・システム変更が可
- ・燃調コントローラ、ブーストコントローラの変更が可

ミッション

- ・ギア比、ファイナルの変更が可
- ・クロスミッション化が可
- ・LSDの設定が可
- ・ストレートカットギアの装着が可
- ・変速機段数の変更が可
- ・ドグミッション、および、シーケンシャルシステムの装着が可

クラッチ

- ・形式、素材、容量の変更が可

タイヤ

- ・スリックタイヤ、カットスリックタイヤは不可
- ・メーカー／サイズの規定はしない、ただし、ボディからはみ出してはなりません

ホイール

- ・自由

GT Fighters

2-2

足まわり

- ・基本構造、および、基本形式の変更や軽量化が可
- ・パーツ、および、素材変更が可
- ・キャンバー、キャスト、車高調整などの調整機構の追加が可
- ・ピローボールの追加装着が可
- ・スタビライザーの装着が可
- ・コイルオーバー化、および、ロールセンターの設定が可

ブレーキ

- ・ツインマスター化など、システム変更が可
- ・容量/サイズの変更が可
- ・ブレーキホースの強化が可

内装

- ・剥離可。ただし、座席素材の変更と内装材の剥離に限る
- ・ドア素材の変更、または、軽量化を行なった場合、ロールケージの装着、および、サイドバーの装着が義務
- ・内装を剥離した場合、人体への障害とならないことが必要

最低車重

- ・900kg

座席数

- ・1座以上

ボディ

- ・フロントウインドウを含むアクリル化など素材変更が可
- ・ボディ構造物以外の軽量化が可
ただし、ドア/屋根の素材の軽量化にあたっては強度を保つことが必要
- ・ドアの軽量化は、義務としてサイドバーの二重化などによる人体保護を行なうことが必要
- ・屋根の軽量化は、義務としてロールケージの装着を行なうことが必要
- ・ロールケージのエンジンルームやトランクへの貫通が可
- ・バルクヘッドの穴開き状態は不可
- ・外寸変更は可、ただし、左右合計200mm以内
- ・全長変更は可、ただし、前後合計100mm以内
- ・フロントスポイラーがボディの幅を超えてはならない
- ・リアスポイラーがバンパーの幅を超えてはならない
- ・リアスポイラーの上辺がボディ屋根を超えてはならない

ロールケージ

- ・30φ以上の外寸、および、2.5mm以上の肉厚の鉄素材に限る

その他

- ・前後牽引フックの装着が義務
- ・牽引フックはオリジナル工具の使用が可
- ・4点式以上のシートベルトの装着が義務